

【合唱コンクール】



教科等	学校行事
学 年	全学年
行事名	合唱コンクール
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽への興味・関心を高め、生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。 ○集団で感動ある合唱を創り上げ、合唱の醍醐味と共通感動体験を味わう。 ○協力・協働して合唱曲を仕上げる中で、お互いの良さを認め合える集団を作る。
キャリア教育として単元で育成を目指す力	関わる力（人間関係形成・社会形成能力） やり抜く力（課題対応能力）
育成する力の具体	❖よりよい合唱を創り上げるために、他者と積極的に関わる「人間関係形成・社会形成能力（関わる力）」と、自ら課題を見つけて達成するための「課題対応能力（やり抜く力）」を高めていく。

	主な学習活動
6月上旬	○役割決定 ・各パートリーダー・サブリーダー・指揮者・伴奏者等を決定し、自らクラスにどのように関わるかを自覚し、また最後までやり抜こうとする意欲を持つ。
7月中旬	○縦割り交流授業（2時間） ・縦割りでの合唱練習により、上級生が下級生の見本となり、学校全体で行事を成功させようとする機運を高める。
7月～10月	○各クラスでの合唱練習 ・協力・協働して合唱曲を仕上げる中で、「関わる力」「やり抜く力」を養う。
10月中旬	○縦割り交流授業（2時間） ・本番が迫る中で、上級生から下級生へのアドバイスを送ることにより、下級生のつまづきを解決し、最後まで諦めず、より良い合唱を作ろうとする機運を高める。
10月13日(木)	○中間発表会 ・自分たちのクラスの現在地を知り、最後まで自分たちの決めた目標に向け、クラス一丸となってやり抜こうとする意欲を育てる。
10月28日(土)	○文化祭合唱コンクール ・これまでの取組を「自己評価シート」で振り返る。

令和5年度 自己評価シート

学校行事『 合唱コンクール 』

事前の目標設定では、自らの関わり方等に具体性が見られませんでした。

●目標の設定（事前記入）

到達目標（S～C）の達成に向け、どのようなことを

みんなで協力して、この合唱コンクールでは「優勝」を意識して取り組んでいきたい。

●振り返り（事後記入）

（見つめる力・関わる力・やり抜く力・見通す力）についての振り返り

	「関わる力」	「やり抜く力」
S	クラスで練習を進めるとき、合唱をより良くするため課題を見つけ協力して取り組むことができた。	クラスの一員として、自分の力を全て出し切ることができた。
A	クラスで練習を進めるとき、前向きになれるような声をかけ、協力して取り組むことができた。	クラスの一員として、自分なりに力を出し切ることができた。
B	クラスで練習を進めるとき、アドバイスを聞いて練習することができた。	自分の覚えていることをやり切ることができた。
C	真剣に練習に参加せず、アドバイスも聞き入れなかった。	力を出し切ることができなかった。

●「関わる力」の達成度（ S・A・B・C ）

理由：クラスが一本とあって良い合唱にするためクラス全員が普段は話さない人とも話したり、協力することができたからです。

クラス全員の「関わる力」が高まりました。

●「やり抜く力」の達成度（ S・

理由：クラスの一員として、人数が足りないのでリコーを助けるために、歌いながら、伴奏をすることができました。今までの中で一番よく歌えて、よく弾けたと思ったからです。

●合唱コンクールMVP

伴奏者としてやりきることができました。

(名前①) A くん	(理由) 合唱をよりよいものにしようと、歌わない人の呼びかけたり、全体のアドバイスを頑張っていたからです。
(名前②) B くん	(理由) 指揮者として、先生に習いに行ったり、最優秀指揮者賞に選ばれていたからです。

合唱コンクールへの取組を通して、リーダーとしてクラス全体を見渡し、頑張っている仲間を認め、励まし合いながら、集団の目標達成に向け「やり抜く力」が養われました。